

# Nasushiobara & Linz

～国際交流員フロレンティーネが  
お届けするニュースレター～

## 始まりの魅力



© Österreich Werbung/Diejun

平成28年6月13日に、那須塩原市とリンツ市は姉妹都市提携調印式を行い、姉妹都市になりました。姉妹都市としても、友情関係をどのような行動で表現するかはこれからにかかっています。

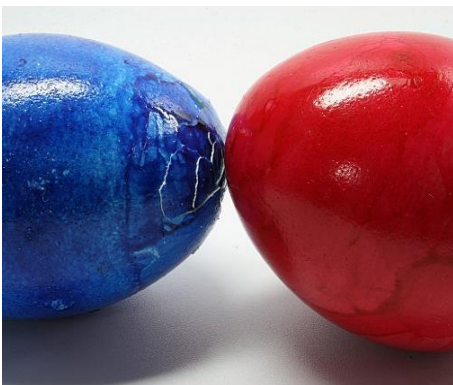
文化の交流をしたり、工業の支援をしたり、技術的なリサーチをしたり、色々な形があります。那須塩原市とリンツ市の場合は、10数年間の中学生の交流事業をきっかけに始まりました。

4月は、新しい年度や学年が始まる時期ですね。オーストリアの春も、新しい始まりの気持ちになります。ただ、オーストリアの学校は9月に始まり、会社も4月より1月の方が大切なので、新しい年度の始まりだという意識がありません。お花見の伝統もないため、桜を見ながら「もののあわれ」を感じることもありません。どちらかと言えば、もののあわれは紅葉の時に感じることでですね。

オーストリアの春は、厳しい冬が終わりやっと暖かくなって、生き物や植物が活動を始める季節です。ちょうどイースターの時期で、その前にダイエットしたり、自分の人生を変えたりする人も多いです。オーストリアでは、一つのお花ではなく、色々な花の香りが春のイメージです。その中でも、アーモンドの花の甘い匂いやライラックの香りと紫色に感動します。

ドイツ生まれの作家、ヘルマン・ヘッセ氏の一言「それぞれの始まりには、魅力があります」。私も、始まりの魅力を信じています。新しいものは可能性だらけで、一所懸命に頑張ることも楽しいです。那須塩原市とリンツ市が姉妹都市になって一年も経っていないため、まだ決定していないものがいっぱいあります。だからこそ、始まりの魔法を利用して、いろいろ試してみましよう！

## 文化コーナー：「Eierpecken」



© Superbass / CC-BY-SA-3.0  
(via Wikimedia Commons)

ヨーロッパのイースター(キリストの復活祭)が迫ると、スーパーには赤、黄、青、緑などの色に染められた卵が現れます。その卵はイースターの日曜日に、庭に隠したり探したりするのを聞いたことがあるかもしれませんが、その後はどうするか分かりますか。

「Eierpecken」(アイアペッケン)というゲームがあります。二人で1個の卵を手を持って、相手の卵を自分の卵で打ちます。自分の卵のからが割れたら負けです。そして卵を食べなくてはいけません。私は、弱い卵で負けてばかりで「もう、卵は二度と食べたくない！」と言った記憶があります。

# Nasushiobara & Linz

## あの人・ニクラス サルム＝ライフアーシャイト伯爵



### 今までに行った・参加した交流活動：

2002年に、祖母の母の「青木ハナ」が育った家を見るために、那須塩原市を訪れました。「ハナ」の父親の「青木周蔵」は明治時代に外交官や外務大臣を務め、日本とドイツの文化交流に大きな影響を与えました。「青木周蔵」について様々な本を読み、彼の考え方に大きな影響を受けました。「知っていることは、怖がる必要がない。」と、彼は考えました。私は、その一言を少し変えます。「相手を知れば、簡単に好きになることができます。」私も、祖母の祖父のように、文化の交流をととても大切に思っています。

私は、那須塩原市で、「青木周蔵」が約100年前に設立した青木小学校を訪ね、那須塩原市の市長さんと教育長さんに出会いました。日本とオーストリアの学校の違いについて話をしたことで、那須塩原市とリンツ市の生徒交流のアイデアが生まれました。しばらくすると、そのアイデアを実現することができました。それが、那須塩原市とリンツ市の交流の始まりでした。

### その中で最も感動した経験・大切な思い出：

2011年の東日本大震災で日本、特に福島地域で大きな災害が起きた時に、オーストリアの交流した生徒達が、すぐに那須塩原市の生徒とホストファミリーのための支援を始めました。生徒たちがガラクタ市と演奏会を通じて、懐中電灯などの救援物資のために寄付を募集しました。シュタイレック宮殿（サルム伯爵の宮殿）でも、国際的に知られている指揮者デニス・ラッセル・デイヴィス氏の指揮によるチャリティーコンサートを行いました。

生徒たちの思いやりと人助けの心にはとても感動しました。短い年月ですが、生徒の交流を通じて、那須塩原市とリンツ市の間には友情関係が結ばれ、お互いへの思いやりの心も育ちました。

### 未来に行ってみたい活動・アイデア・意見：

那須塩原市とリンツ市には、沢山の共通点があります。特に、明るい未来をかなえるためのチャレンジが似ています。

お互いの発展のため、アイデアや解決策のやり取りをするのは、姉妹都市の主な目的の1つだと考えています。那須塩原市の経済（企業）は農業と強い繋がりをもって共に発展しており、それはリンツ市が那須塩原市から学ぶ点です。一方、リンツ市は創業する企業や創作的・独創的な小企業などが多く、最近、活力がアップしました。リンツ市も関心を持って支援しています。その点は、那須塩原市がリンツ市の経験から学ぶことができるかもしれません。

姉妹都市の未来についての希望や姉妹都市の繋がり、政治や個人が努力して続くものではなく、両都市の市民が自然に参加する、生き生きとした友人関係になることです。あと1つ希望があります。「青木周蔵」の時代は、青木別邸が日本とドイツの文化の繋がりを中心でした。シュタイレック宮殿も、私たち那須塩原市とリンツ市の交流の中心になり、「リンツ市の旧青木周蔵別邸」になればいいと思っています。2019年に、日本とオーストリアの国交150周年の記念日と一緒に祝いするのを楽しみにしています。

### プロフィール

**名前：**ニクラス サルム＝ライフアーシャイト

**職業：**森林管理局員

**座右の銘：**「コントラ・トッレンテム」は、ラテン語で「急流に逆行する」の意味です。鮭（＝サルム）は紋であって、サルム家の紋章に刻まれた句です。（鮭は産卵するために母なる川を遡上します。）

# Nasushiobara & Linz

## 国際交流員による今までの活動・イベント

2016年10月23日：巻狩まつり

姉妹都市ブースでパネル展示やぬり絵コーナーを行いました。たくさんの人と楽しい文化交流ができました。ぬり絵コーナーでは、子供たちがオーストリアのモチーフに色をぬりました。あんなにすてきなベーターベンは初めて見ました！



2017年1月：初心者のドイツ語講座

「Guten Tag」（グーテン・ターグ）から始めるドイツ語

2017年1・2・3月：ドイツ語カフェ

ドイツ語が話せる方のためのサークルで、ウィーン・カフェハウスの文化を体験しながらドイツ語で会話をしました。



2017年2月12日：大山公民館で親子向けの料理教室

オーストリアのクリスマスで最も人気のあるレーブクヘンのクッキーを焼きました！そして手作りのアイシングを塗って、好きな色とデザインで飾りました。オーストリアの食事についての話を聞きながら、オーストリアのおやつも味見しました！やはり、説明だけより実際に体験できるのはベストですね。



## リンツ市情報：2020年・東京五輪



© Michael Mayr

リンツ市を代表するハイテクアートの博物館「アルス・エレクトロニカ・センター」の研究所、「アルス・エレクトロニカ・フューチャー・ラボ」が、東京五輪をドローンで支援します。日本のNTTと共に、ドローンをオリンピックで役立てる方法を研究します。「NTT R&D」フォーラムで、ドローンを道案内等のために活用する方法を紹介しました。特に五輪では、漢字が読めない外国からのお客様が多く訪れるので、ドローンを使って案内できれば素晴らしいですね。

他には、ドローンにLEDを付けて、数百機を飛ばして、夜空に絵や文字を書くことも可能です。五輪の時に競技の点数表などを空に描くアイデアも出ました。

# Nasushiobara & Linz

## 質問募集中!

オーストリアやリンツ市(姉妹都市)について聞きたいこと・気になることはありますか。最もユニークな質問には、国際交流員フロリンが次のニュースレターの「質問コーナー」でお答えします。



質問はご遠慮なく、  
[f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp](mailto:f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp)  
へ送ってくださいね!

答えは下

オーストリア・クイズ: 質問: オーストリアを支配した皇族の名字は何ですか。

A: Habsburg (ハプスブルク)

B: Sachsen-Coburg (ザクセン=コーブルク)

C: Grimaldi (グリマルディ)

D: Mountbatten-Windsor  
(マウントバッテン=ウィンザー)

## 4月・5月・6月のオーストリアに関するイベント

### 4月5日(水) 映画:「オーストリア 空と地から」

主催: 那須塩原市国際交流協会、18:30~20:30、いきいきふれあいセンター  
参加費: 無料、申し込み: 不要

### 4月16日(日) 「青木農業祭 2017」でアルプホルン・バンド等演奏

オーストリアの民族音楽で使われている、アルプス地域の代表的な楽器、アルプホルンが聞けます!  
主催: 青木農業祭 2017 実行委員会、9:30~15:00 (雨天順延: 4月17日(月))  
青木サッカー場(道の駅「明治の森・黒磯」すぐそば)、入場: 無料  
アルプホルンは9:30のファンファーレと10:00~10:30のステージで演奏予定です。

### 6月1日(木) Canon Presents ウィーン少年合唱団

国際交流員の故郷ウィーンからやって来ます!  
主催: 公益財団法人那須野が原文化振興財団、特別協賛: キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
18:30開演、那須野が原ハーモニーホール  
料金など、詳しくはホームページをご覧ください: <http://www.nasu-hh.com/2017/vienne.html>

発行: 那須塩原市役所企画部秘書課都市交流係(担当: フロレンティーネ・ロンニガー)

事務局: 〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108-2

TEL: 0287-62-7324 FAX: 0286-63-1240

Eメール: [f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp](mailto:f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp)

FB: <https://www.facebook.com/nasushiobara.city.hisho/>

クイズの答え: A (ハプスブルク)